

厚生労働省所轄 国立・工科系の大学校

関東能開大

学校案内 2027



学ぶ、創る、拓く。
モノづくり、その先の未来へ



KANTO
POLYTECHNIC
COLLEGE



ものづくりの

エキスパート

となる「君」へ



CONTENTS

| | | | |
|------------|----|-----------|----|
| 7つの特徴 | 3 | キャリア支援 | 33 |
| 教育システム | 5 | スケジュール | 35 |
| 専門課程とは | 7 | エリアマップ | 36 |
| 各科紹介（専門課程） | 9 | キャンパス案内 | 37 |
| 応用課程とは | 17 | Q&A | 39 |
| 各科紹介（応用課程） | 19 | 学費、諸制度 | 40 |
| ロボットコース | 27 | オープンキャンパス | 41 |
| 修了生の声 | 29 | 入試日程 | 42 |
| 学外活動 | 32 | | |



関東職業能力開発大学校 校長
村上 智広

当大学校には、各2年間の専門課程と応用課程があります。専門課程修了時には2つの選択肢があります。1つ目は地元を中心とした企業へ就職するケースです。2つ目は応用課程に進学し、より広く深い技能・技術を習得して就職するケースです。いずれも、企業から高い評価を頂いています。

修了生が企業から高い評価を得ている理由は、当大学校が教育理念に掲げている「社会的整合性のある実践教育」にあります。学生は企業現場と同等の設備で実施される各種実習と、それを裏付ける工学理論の双方を学びます。そして修了する頃には、ものづくり現場で遭遇する様々な課題に対し、技能と工学を有機的に結び付けながら解決に取り組む力を備えた人物、すなわち実践技術者となるのです。そして、在学中に培った「学ぶ姿勢」は就職後の業務精励と研鑽・成長へと繋がっているのです。

この学校案内には「関東能開大の特徴と魅力」を網羅しました。厚生労働省所管の国立・工学系大学校で一生ものとなる”技能と工学”を会得し、産業界へ羽ばたきませんか！皆さんの入校をお待ちしています。



関東能開大 7つの特徴

ものづくりの
エキスパートを生む

4 企業の現場を 疑似体験できる 最新鋭の設備

最新鋭の設備を使用して実習を行うことで、専門科目で学んだ理論と、企業において必要とされる技能・技術を体系的に関連付けることができます。



1 2つの課程で ステップアップ

独自の教育システム

2年制の「専門課程」で専門知識と技能・技術を習得し、さらにステップアップを目指す方は「応用課程」（2年制）に進学が可能です。



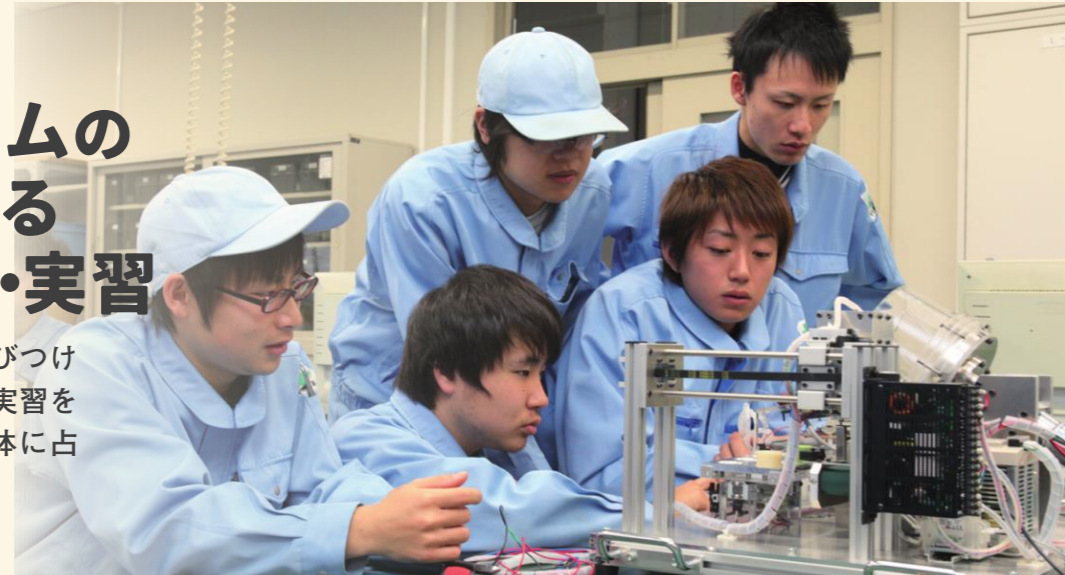
5 技能検定受検資格

当校在学中に技能検定の受検資格が得られます。また、職業能力開発促進法により技能照査に合格した者には技能士補の称号が与えられます。専門課程の技能士補は2級技能検定受検時に学科試験免除となります。応用課程の技能士補は単一等級技能検定受検時に学科試験免除となります。両課程とも実務経験によりさらに上級の検定免除資格が得られます。



2 カリキュラムの 半分を超える 豊富な実験・実習

理論と技能・技術を有機的に結びつけたカリキュラムを用意。実験・実習を重視しており、カリキュラム全体に占める比率は50%を超えます。



6 社会からの信頼の証 即戦力の評価

実学融合の教育訓練により、当校の学生は、企業から即戦力として高い評価をいただいております。



3 きめ細やかな 指導が受けられる 少人数教育

各科定員が20名から30名の少人数教育体制。学生一人ひとりに、しっかりときめ細かく、丁寧に指導します。



7 魅力ある学費

授業料は年間390,000円、入校料は169,200円と、学費も魅力です。



関東 能開大 2+2 の教育 システム

関東職業能力開発大学校は、主に高等学校卒業生を対象とした2年間の「専門課程」と、これに続く高度な技術を養う2年間の「応用課程」で構成されています。

実学融合の高度教育訓練システム

実学融合とは理論と技能・技術をそれぞれ切り離して学ぶのではなく、それらを有機的に結びつけて学ぶ教育訓練システムです。実践技術者育成を目的とした「専門課程」(2年制)と、さらにその後、技能・技術を深め生産現場のリーダーの育成を目的とした「応用課程」(2年制)があります。これらのシステムにより、企業ニーズに的確に対応した実践的訓練でプロフェッショナル人材を育成します。

STEP UP!

2年制

専門課程



生産
技術科



電気
エネルギー
制御科



電子情報
技術科



建築科

専門課程修了後就職の場合、
工科系短大卒業と同等の待遇で採用されます。

基本的な技能・技術から高度な技能・技術までを体系的に習得する2年間の訓練課程です。

2年制

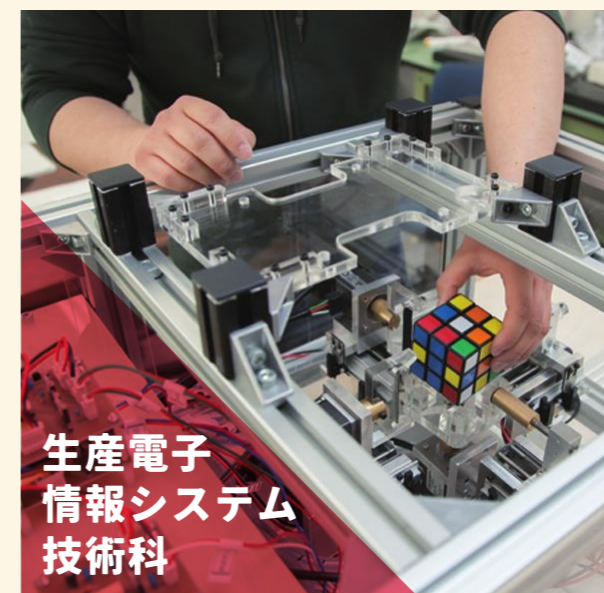
応用課程



生産機械
システム
技術科



生産電気
システム
技術科



生産電子
情報システム
技術科



建築施工
システム
技術科

応用課程修了後就職の場合、
工科系大学卒業と同等の待遇で採用されます。

高度な技術や企画・開発能力などを習得する2年間の訓練課程です。

専門課程修了後、応用課程に進学する事により、

さらに高度な技能・技術が学べます。>>>

専門課程とは？

『ものづくり』ができる 実践技術者を育成。

それぞれの専攻分野の基本的な技能・技術から高度な技能・技術までを体系的に習得する2年間の教育訓練課程です。専門課程では、産業界が求めている「自らものづくりができる実践技術者（テクニシャン・エンジニア）」いわゆる中堅技術者としてふさわしい能力を身につけることができます。その教育訓練のシステムでは、理論と技能・技術をそれぞれ切り離して学ぶのではなく、それらを有機的に結びつけた実学融合、つまり実験・実習と講義で理論・技術を同時に対応させながら学びます。さらに一般教養も重視した独自のカリキュラムを基本としています。

自ら『ものづくり』ができる 実践技術者を育成。



専門課程では、「ものづくり」に必要な科学的・工学的な知識と技能・技術を習得します。自ら「ものづくり」ができる実践技術者を育成するカリキュラム内容となっています。



生産技術科

2年制 / 定員25名

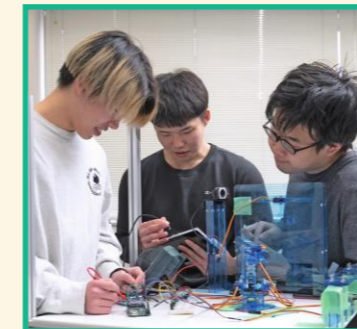
機械加工の基礎的な技術を身につけ、高度化する生産システムの革新に対応できる技能・技術を持った実践技術者を育成します。



電気エネルギー制御科

2年制 / 定員20名

工場の自動化技術、保守・管理技術及び省エネルギー化技術を身につけて、環境やエネルギーの技術変化に対応できる実践技術者を育成します。



電子情報技術科

2年制 / 定員25名

電子回路技術、プログラミング技術、通信・ネットワーク技術を軸に、マイクロコンピュータを用いた組み込み技術を習得し、IoT分野を担うことができる実践技術者を育成します。



建築科

2年制 / 定員20名

設計・構造・環境・施工などの各分野における幅広い知識を学び、総合的判断力を備えた実践技術者を育成します。

応募資格

高等学校を卒業した方（卒業見込みの方を含む）またはこれと同等以上の学力を有すると認められる方を対象とします。



専門課程

1年次

ものづくりに必要な基礎的な理論と基本的な技能・技術を一体的に学習します。

2年次

ものづくりに必要な高度な理論と技能・技術を学習し、実践技術者としての素地を身につけます。

STEP UP

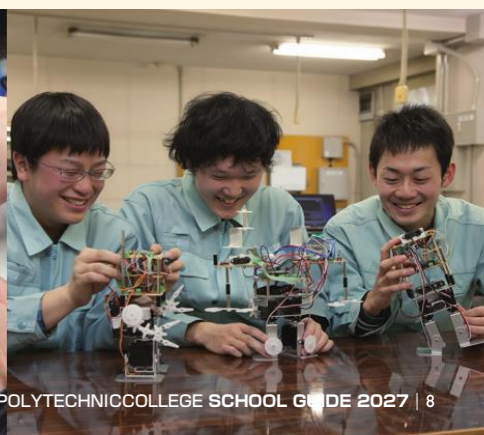
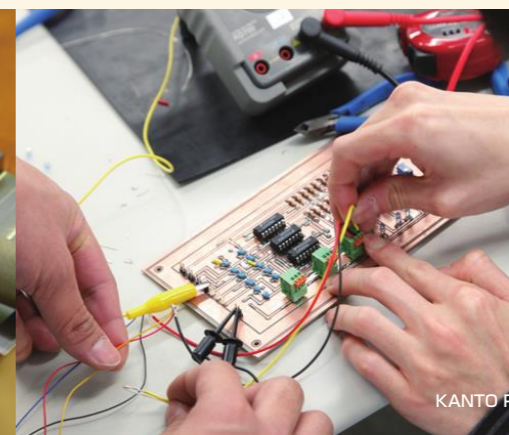
応用課程へ進学

→生産現場のリーダーを目指します。
(詳しくは17ページ)

就職

テクニシャン・エンジニア

生産等に対応できる技能・技術と適切な判断力を有する将来の生産ラインのリーダー。



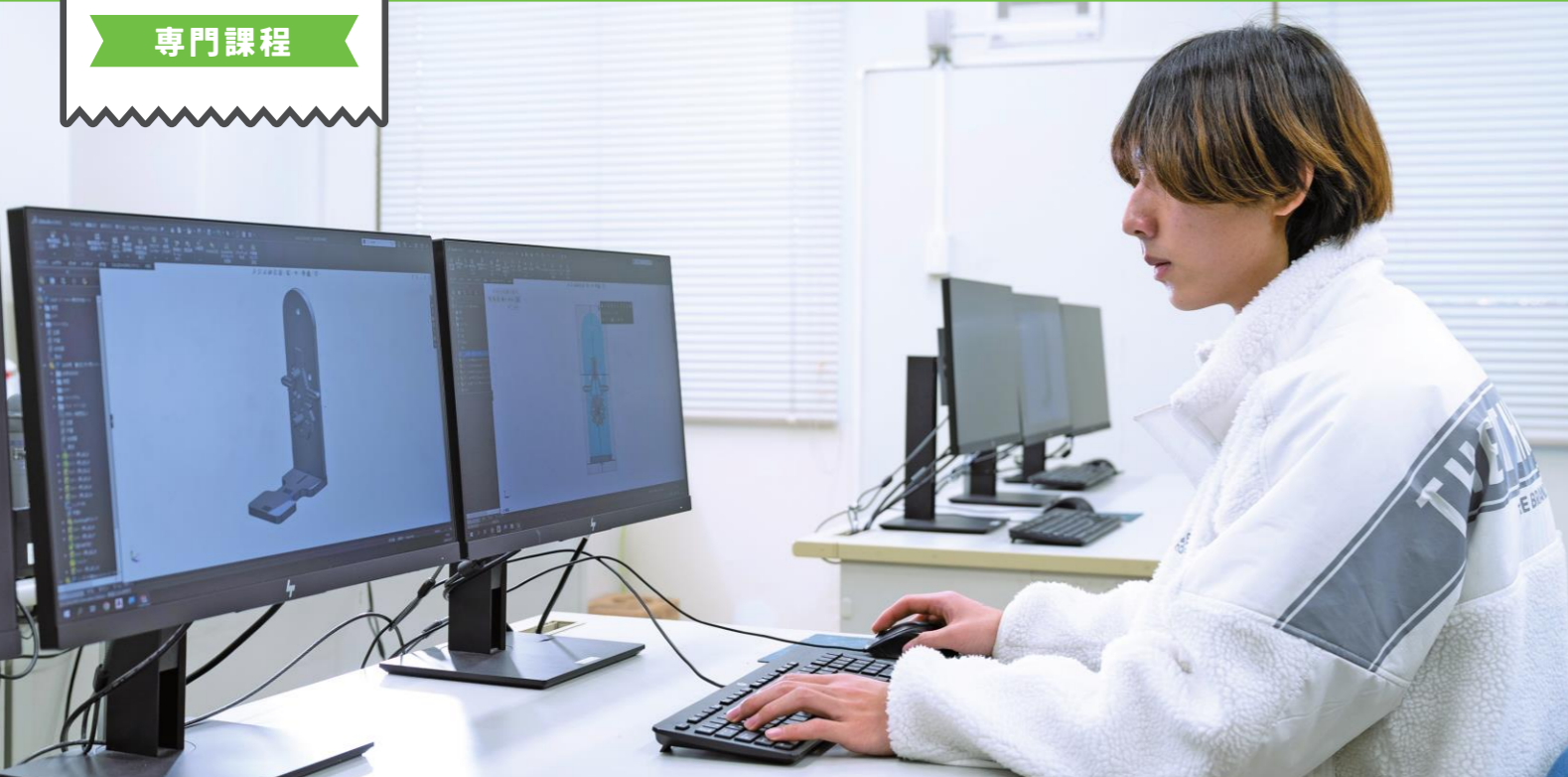


機械システム系

専門課程

生産技術科

確実な技能と最新技術を融合し、次世代を担うものづくりの技術を学ぶ。



生産技術科では、CAD/CAMシステム、3次元プリンタ・スキャナ、NC工作機械（ターニングセンタ、マシニングセンタ、レーザ加工機、ワイヤー放電加工機など）、3次元測定機などの充実した最新設備を使って、設計・加工・測定・制御などに関する講義や実習を行っています。確実な技能と最新技術を融合し、次世代を担う「ものづくり」の実践技術者を育成します。

カリキュラムの特色

生産技術科は、ものづくりに不可欠な機械工学を根幹としています。その中でも、機械設計、機械加工、精密測定、機械制御の基本的な技能・技術の習得を目指します。授業は、理論的知識を確実に身につけるための学科と、その理論で裏付けされた幅広い知識を体系的に学ぶための実習・実験で構成されています。



目指せる資格・主な就職先

【目指せる資格】

機械設計技術者試験(経済産業省)
国家公務員総合職・一般職
地方公務員上級受験資格

【技能検定】

修了後は以下の6職種が学科試験免除となります。
(※ただし、1級は4年以上の実務経験が必要)
■機械加工(1・2級)
■機械・プラント製図(1・2級)
■仕上げ(1・2級) ■機械検査(1・2級)
■切削工具研削(1・2級) ■機械保全(1・2級)

【目指せる職種】

機械加工技術者、機械設計技術者、
機械保全技術者、機械検査技術者、
機械組立技術者

【主な就職先】(50音順)

五十鈴関東(株)、ENEOS(株)、(株)オートテックジャパン、オグラ金属(株)、
関東農機(株)、ギガフオン(株)、(株)キリウ、(株)ケーヒン、(株)コマツ製作所、サンテック(株)、
杉谷金属工業(株)、ゼオンオプトバイオラボ(株)、(株)ダイテックス、(株)タカハシ小山工場、
(株)東光高岳、(株)巴コーポレーション、日産自動車(株)、日本ビルコン(株)、
富士フィルムヘルスケアマニュファクチャリング(株)、本州製罐(株)
(※多くの学生が応用課程「生産機械システム技術科」(19ページ)へ進学します)

主な実習

機械設計製図

課題の製作を前提とした設計製図を行い、加工部品図面の作成から材料及び機械部品の選定、加工方法の検討まで、加工を意識した製作図の作成方法を習得します。

機械加工実習

ものづくりの根幹を担う汎用工作機械の構造や操作方法などの知識や技能・技術を習得します。

数値制御加工実習

NCプログラムの作成方法及びマシニングセンタやターニングセンタの構造、操作方法、段取り作業などの知識及び技能・技術を習得します。

測定実習

ものづくりで使用する汎用測定器などを正しく、かつ適切に扱うために必要な知識や技能・技術を習得します。

機械工学実験

工業力学、材料力学及び材料試験に関する各種の実験、試験を行い、基礎的な知識や諸定理、法則などを理解し、事象の分析や解析方法を習得します。

シーケンス制御実習

機械の動作を制御するためのリレーシーケンス制御技術とPLCのプログラミング技術を習得します。

こんな人材を育てます!

機械加工を中心とした基本的な機械の技術を身につけ、高度化する生産システムの革新に対応できる実践技術者を育成します。



▲機械加工実習



▼シーケンス制御実習



総合制作実習例

ミニ列車の製作

真岡鐵道の「モオカ 14 型」をモデルとしたミニ列車を製作しました。先頭の「モオカ 14 型」が客車 3 両を牽引して走行し、大人 9 名程度まで乗車可能です。車両も線路も部品 1 つ 1 つ設計し、加工・組み立てまですべて当校の設備を使用して行いました。特に、「モオカ 14 型」は、細部まで忠実に再現し、実車と遜色ない仕上がりとなっています。完成後は、地域の様々なイベントでお客さんを乗せて走行しています。この実習を通して、機械設計から機械加工・組み立て・調整・メンテナンスまでの「ものづくり」の一連の流れが習得でき、さらにはイベントの参加を通してコミュニケーション能力も向上させることができました。



先輩からのメッセージ

何事にも徹底してやる!

生産技術科では、機械加工を中心に、ものづくりに関する幅広い知識と技能・技術を学びます。私はその中でも特に旋盤加工に力を入れて取り組み、実力を試すため参加可能な 3 大会すべてに出場しました。その結果、2 大会で 2 位という成績を取ることができました。放課後等の練習時間に熱心に指導してくださった先生方や、共に上位を目指して切磋琢磨した仲間が存在が、この成果につながったと感じています。また総合制作実習では「ミニ列車の製作と改良」に取り組み、私は 3 次元 CAD によるモデリングを担当しています。先輩方から受け継いだプロジェクトをさらに良いものにするため、日々試行錯誤を重ねています。関東能開大は、確かな技術力と自分の強みを身につけられる学校です。ぜひこの素晴らしい環境で、一緒に学びませんか。



栃木県立宇都宮工業高等学校出身 緒方 快晴

自分だけの進路を関東能開大で

私は、ものづくりへの興味から関東能開大へ入校しました。高校では普通科に在籍していたこともあり、ものづくりに関する仕事をしたいけれど、具体的にどんな仕事があるのかわからないという状況でした。しかし、関東能開大の少人数制で教員と学生の距離が近く質問しやすい環境と、設計や加工から機械の制御や保全までものづくりにかかわる幅広い知識を学ぶことができるカリキュラムによって、自分がものづくりのどんな部分に携わりたいのか、自分はどんなことが得意なのかを明確にすることができました。なので「ものづくりに興味がある」という方はぜひ関東能開大へいらしてみてください。一緒に自分だけの進路を見つけませんか。



栃木県立大田原女子高等学校出身 吉田 夏帆

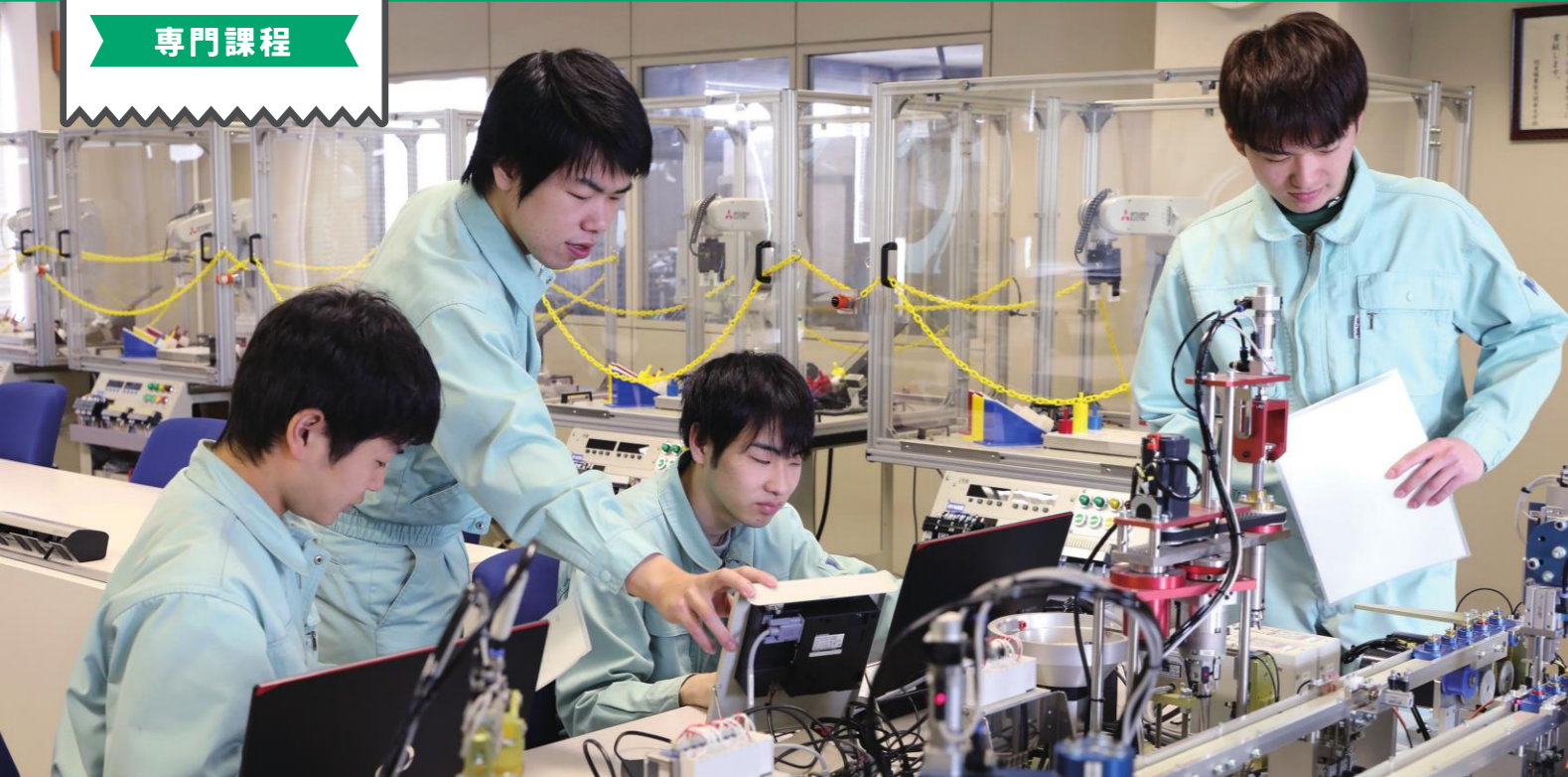


電気・電子
システム系

専門課程

電気エネルギー制御科

電気・エネルギー・制御分野の実践技術を学ぶ。



電気エネルギー制御科では、電気技術、エネルギー利用技術、制御技術を中心に、ものづくりに直結する人材を育成しています。最新鋭の実験、実習設備を使用することにより、時代にマッチした技能・技術の習得が可能です。

カリキュラムの特色

実験・実習を重視しています。

電気技術、エネルギー技術、制御技術および自然エネルギー利用技術の実験・実習を多く取り入れることにより、電気エネルギーに関する職業と直結した技能・技術を習得します。



目指せる資格・主な就職先

【目指せる資格】

第三種電気主任技術者、
第一種電気工事士、第二種電気工事士、
電気工事施工管理技士

【技能検定】

修了後は以下の職種が学科試験免除となります。
(ただし、1級は4年以上の実務経験が必要)

- 電気機器組立て 1級、2級
- シーケンス制御 1級、2級
- 電子機器組立て 1級、2級
- 機械保全 1級、2級
- 電気製図 1級、2級

【目指せる職種】

電気・電子・電気通信設計技術者、電気・電子・電気通信機器生産技術者、
電気工事技術者(電気工事施工管理技術者、電気施設施工管理技術者)、
システム設計技術者、ソフトウェア開発技術者(組み込み・制御系)

【主な就職先】(50音順)

(株)IH物流産業システム、小野測器製造(株)、関東農機(株)、ギガフォトン(株)、ジェットコ(株)、
新潟原動機(株)、日産クリエイティブサービス(株)、日産自動車(株)、日本電設工業(株)、
日本電設信号工事(株)、日本ビルコン(株)、日本リーテック(株)、富士古河E&C(株)、
扶桑金属工業(株)、本州製罐(株)、ムラテックCCS(株)、(株)DNK、(株)DNPエンジニアリング、
(株)JTKクリエイティブサービス、(株)ティ・アイ・シー、(株)東和、(株)虎昭産業、(株)ニコン、
(株)ノダ、(株)日立製作所、(株)フジシール、(株)吉野工業
(※多くの学生が応用課程「生産電気システム技術科」(21ページ)へ進学します)

主な実習

シーケンス制御実習

PLCの制御方法と外部機器とのインターフェース技術およびPLCの応用的なプログラミング技術を習得します。タッチパネルの画像作成やサーボモータ制御を行っています。

FAシステム実習

FAシステムの各ステーションの仕様動作を理解し、PLCを用いた自動化システムの設計製作技術を習得します。

CAD実習

電気製図に必要な知識、配電盤・制御盤の筐体図面の作成、シーケンス回路の作図方法、及び図面のデータ管理を習得します。

電子回路製作実習

電子回路を機構に組み込むための技術や電子部品の役割について、基板製作を通して総合的に学習します。

制御盤製作実習

配線仕様に基づく配電盤・制御盤の製作について習得します。

電気機器実験

各種電気機器の取扱方法を学び、実験によって得られた諸特性と理論とを比較して、機器選定方法や実際の応用方法、制御方法を習得します。

環境・エネルギー実験

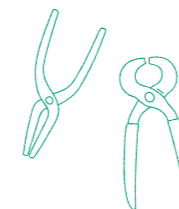
省エネルギー技術や環境にやさしい自然エネルギーを有効に利用するための技術について習得します。

こんな人材を 育てます!

工場の自動化技術、保守・管理技術および省エネルギー化技術を身につけて、環境やエネルギーの技術変化に対応できる実践技術者を育成します。



▲電気機器実験



▼制御盤製作実習

総合制作 実習例

クレーン ゲーム機の製作



電磁石で持ち上げた鉄球を自在に移動させ、切り離し、数ある障害物を通してゴールを目指すゲーム機です。
電磁石の設計・製作、磁束の制御、X、Y、Z方向の移動制御、タッチパネルによる操作回路、音声・LED制御回路等、学科や実験実習で学んだことが全て必要となり、機械加工・組立・調整といったものづくりの一連のプロセス、チームワークの大切さを学べました。
制作目的の一つでもあります、地域のイベントに持ち込んで、子供たちに楽しんでもらうこともできました。

先輩からのメッセージ

自身の可能性を広げる

私は、電気に興味があり、実践的な技術を身につけ、将来の仕事につなげたいと考え、関東能開大に入学しました。
授業では、電気に関する幅広い知識を学ぶことができ、実験や実習を通して専門的な技術について学ぶことができます。
様々なことを学ぶことができるため、今まで知らなかった自分自身の興味関心を知ることができ、本当にやりたいことが見つかるかと思っています。
また、資格取得についても先生方が丁寧にサポートしてくださるので、将来の可能性を広げることができます。
私自身、ものづくりの楽しさやもっと勉強したい分野を発見することができたとともに資格を取得することができました。
ぜひ、関東能開大で自身の熱中できるものを見つけ、可能性を広げましょう。



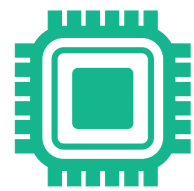
栃木県立宇都宮高等学校出身 神田 響也

身につく実践力

電気エネルギー制御科では、電気の知識だけでなく、電気で動く機器や制御する方法を学び、実験や実習で確認していきます。また、総合制作実習では、実際に使える製品として機器を製作していくので、わからないことを調べる能力や、グループでのコミュニケーション能力等が身につけていきます。関東能開大は実際に経験できる実習が多く、経験を通じて現場の即戦力になれる自信に繋がりました。関東能開大で電気分野の実践技術者を目指しましょう。



茨城県立下館工業高等学校出身 木下 拓美

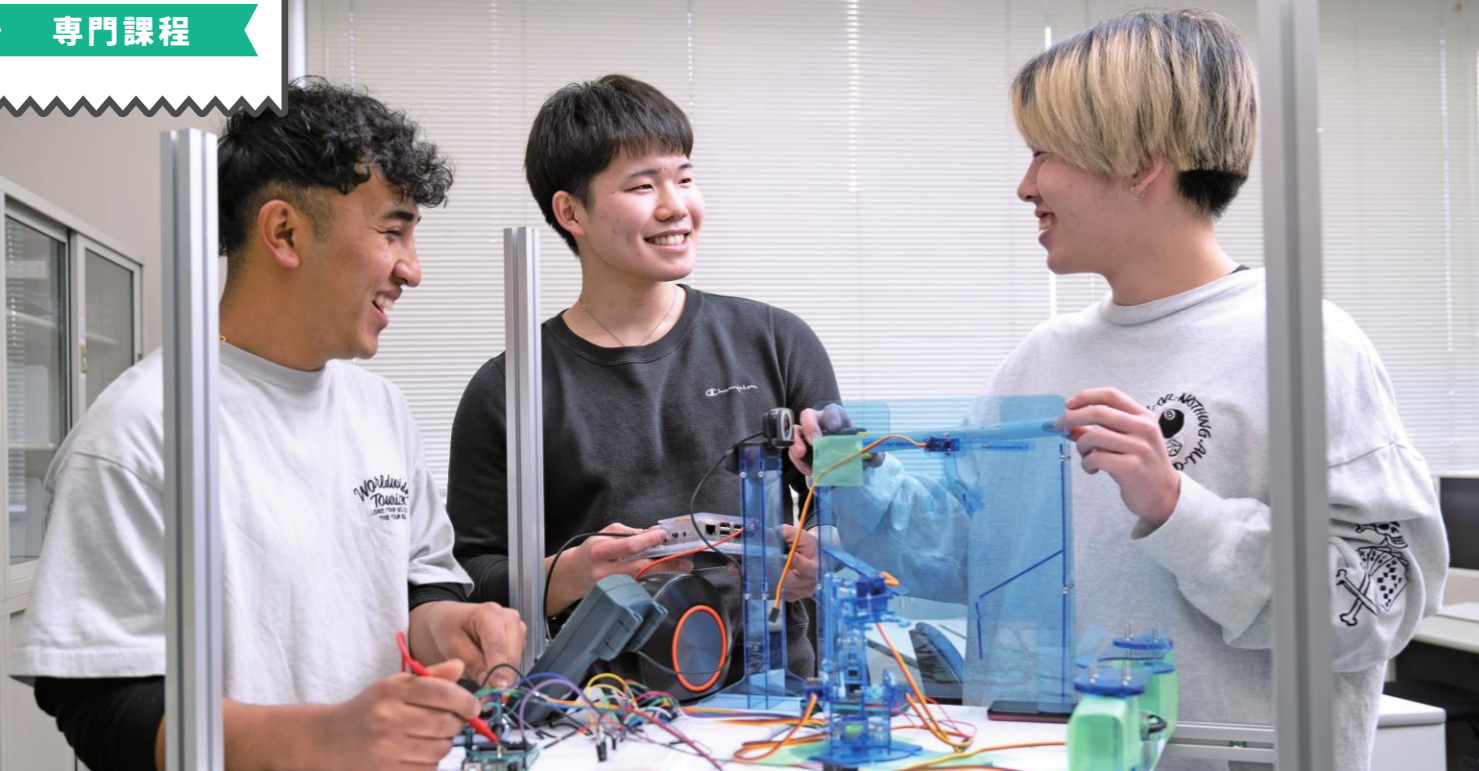


電子情報制御
システム系

専門課程

電子情報技術科

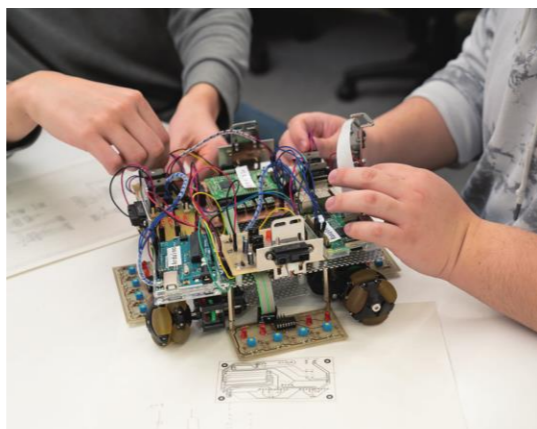
電子情報分野のものづくりを支える技術を学ぶ。



電子情報技術科では、電子技術、情報技術、通信技術の3つの分野を中心とした知識を学び、最新の設備を使い、実習を通じて、これからのIoT分野を担う新たな実践技術者を育成します。

カリキュラムの特色

電子情報技術科のカリキュラムは、マイクロコンピュータを用いた組み込み技術の習得を目的に、電子回路技術、プログラミング技術、通信・ネットワーク技術を主要要素として構成されています。実習を中心に、その裏付けとなる理論も学びながら、これからのIoT技術も視野に入れ、ハードウェアとソフトウェアの融合技術を身につけます。



目指せる資格・主な就職先

【目指せる資格】

組み込みソフトウェア技術者
基本情報技術者、応用情報技術者
工事担任者

【技能検定】

修了後は以下の職種が学科試験免除となります。

(ただし、1級は4年以上の実務経験が必要)

■電子機器組立て 1級、2級

【目指せる職種】

システムエンジニア、プログラマ、ネットワークエンジニア、
組込システム開発技術者、電子回路設計技術者、制御盤設計技術者、
カスタムエンジニア、電力設備施工・保守・管理技術者 など

【主な就職先】(50音順)

アルテンジャパン(株)、アルプスアルパイン(株)、ABCシステム(株)、
鹿島エレクトロニクス(株)、ギガフォトン(株)、コスモコンサルティング(株)、サントリー(株)、
システム・プロダクト(株)、(株)ステラーソリューション、ダイキン工業(株)、蔦情報(株)、
(株)ティ・アイ・シー、(株)デンソーテン、(株)ロジックデザイン、(株)古河電気工業、
(株)東光高岳、(株)栃木ニコンプレジジョン、日産自動車(株)、日進電子工業(株)、
日本システム・エイト(株) など

(※多くの学生が応用課程「生産電子情報システム技術科」(23ページ)へ進学します。)

主な実習

組み込みシステム

組み込み機器の設計やプログラム開発に必要な技術を習得します。

プログラミング

データ構造やアルゴリズムを利用したソフトウェア開発手法を習得します。

オペレーティングシステム

組み込みOSで利用されるLinuxの操作・構築・管理方法を習得します。

ネットワーク

インターネットサーバやセキュリティを考慮したネットワーク構築を習得します。

電子回路

コンピュータ技術に関係深いデジタル回路技術や増幅回路などに必要なアナログ回路技術について習得します。

マイクロコンピュータ工学

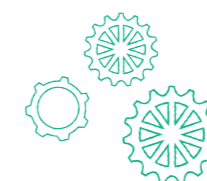
モータ・センサ・液晶表示器などのハードウェアをマイクロコンピュータから通信制御する技術を習得します。

電子回路設計製作

CADによる設計、実機の製作・評価まで、電子機器の一連の製作手順を習得します。

こんな人材を 育てます!

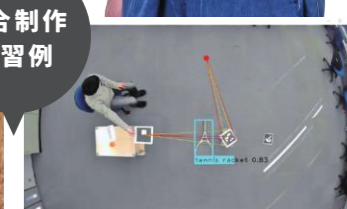
組み込み技術によるものづくりをとおして、知識だけに偏らない実践力のある技術者を育成します。またグループ実習をとおして、将来多くの人と一緒に仕事ができるようになるためのコミュニケーション能力と責任感を身につけます。



◀マイクロコンピュータ工学実習

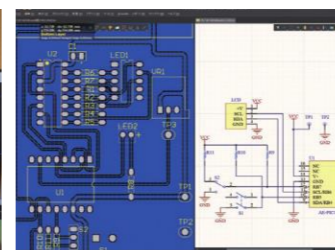
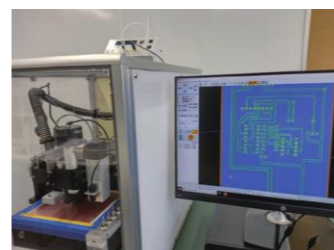


総合制作
実習例



画像認識技術を利用した
カラス撃退装置の開発

生活支援ロボットの製作



▲電子回路設計製作実習

TOPIX

技能五輪「電子機器組立て」職種において、電子情報技術科、生産電子情報システム技術科の学生が全国大会に出場し、好成績をあげています。



先輩からのメッセージ

学ぶことが楽しくなる

私は第4次産業革命の基盤技術であるIoTについて興味を持っていて、その基本となる技術を学びたいという想いからこの電子情報技術科に入りました。IoTについては興味を持っていても知識は漠然としていたため、入校した当初はわからないことが多く難しく感じました。特に、IoTのプログラミングは必要な知識を習得することに加え、どのようにハードウェアを制御するかを考えなければならないところは戸惑いました。しかし、先生方の「わからないことがあったら、いつでも聞いてくださいね。」という言葉と手厚いサポートにより、現在では、プログラミングに楽しさを感じるほどになっています。



栃木県立小山城南高等学校出身 佐藤凜汰朗

‘実践力’が身につく学びの場

私はものづくりが好きで、‘実践力のある技術者’を目指せるという関東能開大に魅力を感じて入校しました。電子情報技術科では、ハードウェアとソフトウェアの両方を学ぶことができます。知識を身につけるだけでなく、実験・実習を通して技能も習得でき、実際に‘できる’ことが増えていると実感しています。普通科高校出身で、専門知識は全くありませんでしたが、先生方の丁寧なサポートや整った設備のおかげで、技能五輪などの新しいことにも挑戦できています。ものづくりが好き人や、実践的に学びたい人には最適な環境だと思います。関東能開大で実践技術者を目指してみませんか。



栃木県立栃木女子高等学校出身 吉田 亜樹



居住システム系

専門課程

建築科

ものづくりの基礎と、幅広い知識・技術を学ぶ。



建築科では、設計・構造・環境・施工などの各分野における幅広い知識を学び、材料実験・木造実習・計測実習・総合制作実習などを通じて、総合的判断力を備えた実践技術者を育成します。また修了と同時に建築士の受験資格が得られます。

カリキュラムの特色

建築に関する科目は、学科64単位、実技74単位から構成されています。実践技術者の養成を目的とし、基礎から応用まで幅広い内容を体系的に習得できるカリキュラム構成です。建築物を独りで作ることが不可能であり、コミュニケーション力が要求されます。当校では、様々な実習において、実務作業を通じ、協力して目的を達成する力を養います。



目指せる資格・主な就職先

【目指せる資格】

専門課程修了と同時に建築士の受験資格が得られます。卒業後すぐに受験が可能のため、その対策も行っています。また、応用課程に進学した場合、応用課程在学中に建築士という資格を最短で所持できる可能性があり、有資格者として就職活動を有利に進めることが可能です。

【受験資格】

建築士受験資格、建築施工管理技士受験資格、技能検定受検資格、CADトレース技能審査受験資格、建築CAD検定、宅地建物取引士、インテリアコーディネーター など

【目指せる職種】

意匠設計技術者、構造設計技術者、施工管理者、施工技術者、CAD・CGオペレーター、インテリアコーディネーター、測量士、積算士、住宅診断技術者 など

【主な就職先】(50音順)

旭化成ホームズコンストラクション㈱、石川建設㈱、㈱石島建設、㈱板橋組、SMCプレコンクリート㈱、小山レミコン㈱、㈱オリエンタルランド、川上建設㈱、㈱GALLERYHOUSE、鯉沼工業㈱、佐田建設㈱、サンワ設計㈱、晋豊建設㈱、住友林業ホームエンジニアリング㈱、大東建託㈱、館野建設㈱、田村建設㈱、テクノウッドワークス㈱、飛鳥建設㈱、㈱富田工業、㈱乃木鈴建設産業、東日本ハウス㈱、㈱松下産業、㈱丸和住宅、ミツル工務店、ユーディーホーム㈱、渡辺建設㈱ など
(※多くの学生が応用課程「建築施工システム技術科」(25ページ)へ進学します)

主な実習

| | |
|---------------|--|
| 建築設計実習 | 木造住宅から商業建築物と様々な構造、規模、用途の建築設計に係る知識と製図及び設計方法を習得します。 |
| 木造建築施工実習 | 木造建築物の建て方を通し施工管理、構造、材料、安全管理に係る知識と施工方法を習得します。 |
| 内装施工実習 | 木造建築物の内装施工実習を通し施工管理、構造、材料、安全管理に係る知識と施工方法を習得します。 |
| 鉄筋コンクリート造施工実習 | 鉄筋コンクリート造躯体工事実習を通し施工管理、構造、材料、安全管理に係る知識と施工方法を習得します。 |
| 材料実験 | 建築物に用いられている材料の特性について実験を通じて習得します。 |
| BIM実習 | BIMの概念を理解し、建物の三次元モデルデータ作成技術を習得します。 |
| 施工図実習 | 建築物を施工する為に必要な各種施工図の作成技術を習得します。 |
| 建築測量実習 | 建築物の調査・企画・施工に必要な測量技術を習得します。 |
| 環境工学実験 | 建築空間を取り巻く環境の基礎原理を実験を通じて習得します。 |
| 総合制作実習 | 各教科で得た知識、技術、技能を基に建築物に係る調査、実験、制作を通して総合的に問題解決できる術を習得します。 |

こんな人材を育てます!

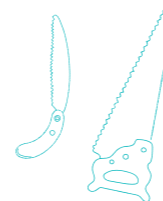
現場をまとめる事のできる、確かな技術力と人間性を兼ね備えた建築技術者を育成します。



▲居住プレゼンテーション作品



▼BIM実習



総合制作実習例

「小山市防災センター」設計案



2年次授業の目玉である、総合制作実習で行った「小山市防災センター」設計案の制作です。総合制作実習は、グループとなって1つのテーマに取り組みます。テーマは学生自ら選定し、担当教員指導の下、企画・計画・準備・制作・中間発表・課題の抽出と解決提案・最終プレゼンテーション・報告書作成と専門分野を絞り深く学ぶ内容です。「私は知っている」から「私は出来る」へと成長できる実習です。

先輩からのメッセージ

キャリアの土台を築こう

在学中に「資格を多く取得したい」という理由で、基礎から学べる関東能開大に進学しました。関東能開大では個性豊かな友人もでき、毎日楽しく充実した学校生活を送っています。私は工業高校出身のため、専門課程在籍中で二級建築士試験に挑戦することができます。授業では、座学で学んだことを実験や実習を通して理解を深めることができ、試験対策にもなりました。また、授業前や放課後、分からないことがあれば先生にすぐ質問ができ解決できました。結果無事合格することができました。



栃木県立真岡工業高等学校出身 吉倉 冬菜

唯一無二の学びを

私が関東能開大に進学した理由は、実習の時間が多いため、座学で学んだことについて理解を深めることができるからです。実習では班に分かれ少人数制の作業になることで先生の指示が受けやすく、また仲間とのコミュニケーションをとる機会が多いため、とても楽しいです。早い段階から実際に部材や道具に触れたり、家屋を組み立てる経験をしたりは将来必ず役に立つと思います。他の大学にはない魅力を持つ能開大で、建築について学んではいかがでしょうか。



茨城県立下館第二高等学校出身 宮本 一輝

応用課程とは？

産業界で必要とされる
生産現場での
リーダーを育成。

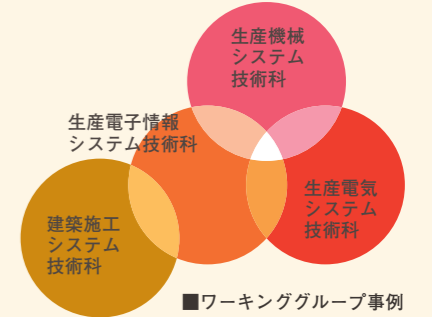
応用課程は、

- ① 具体的なものづくりの課題を設定した課題学習
- ② 各人がグループの中で専門性を発揮し共通の課題に取り組むワーキンググループ学習
- ③ ものづくりの現場を想定した実学の融合を基本とした新しい教育システム

により、産業界で必要とされる生産現場等のリーダーとしての素質を持った人材を育成する2年間の課程です。

最大の特徴は ワーキンググループ方式

複数の学生でグループを編成し、役割を明確にしながらグループの各人が自身の専門性を発揮し、相互に協力・研鑽するなど、生産現場を意識しながら共通の課題に取り組み、さまざまな企画・開発等を行います。



生産機械システム技術科

2年制/定員25名

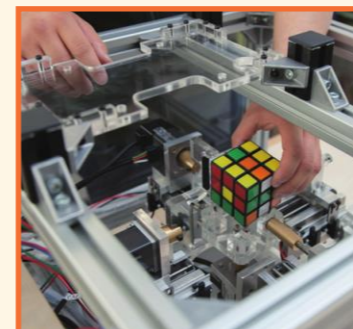
装置開発や生産工程構築に必要な能力を育みます。



生産電気システム技術科

2年制/定員20名

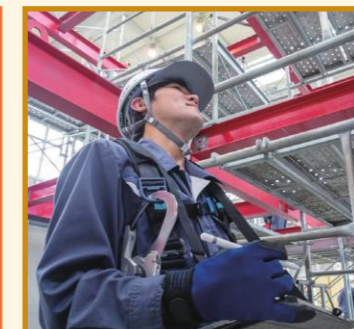
「電気」「制御」「エネルギー」の技術をさらに深めます。



生産電子情報システム技術科

2年制/定員30名

現代の電子回路技術、情報通信技術を支えるエンジニアを育成します。



建築施工システム技術科

2年制/定員25名

施工管理を担当できる高度な実践技術者を育成します。

応募資格

専門課程を修了した方（修了見込みの方を含む）または、実務経験その他により、これと同等以上の技能およびこれに関する知識を有すると認められる方を対象とします。なお、社会人のための特別枠も用意しています。



ワーキンググループ方式

1年次

専門分野の技能・技術を深めるとともに、関連する技能・技術を習得し、それらを活用する能力を習得します。標準課題実習として同一科内でグループを構成して取り組みます。

2年次

ワーキンググループ方式により、生産現場に密着した製品の企画開発から製作・評価までの創造的・実践的なものづくり能力を習得します。開発課題実習として企画開発から製作まで、科を乗り越えたグループ構成で取り組みます。

開発課題実習

企画開発から製作まで、科を乗り越えたグループ構成で取り組みます。



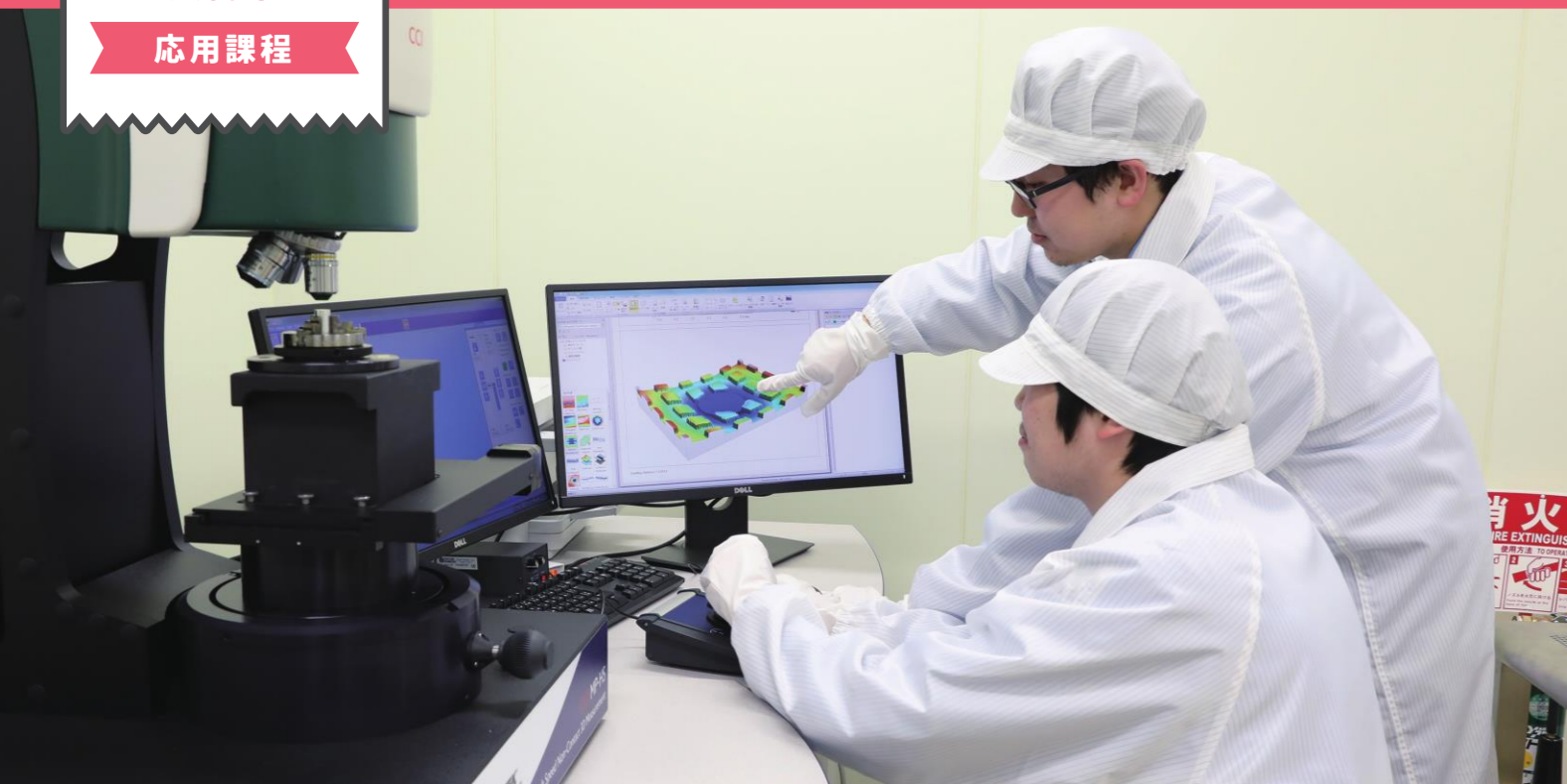


生産システム
技術系

応用課程

生産機械システム技術科

あらゆる産業基盤を支える高度実践技術者を育成。



生産機械システム技術科は、その応用分野を含めた技術領域が大変広く、あらゆる産業基盤を支えるものづくりの原点となる分野です。CAD/CAM/CAEなどのデジタルエンジニアリングおよびナノテクノロジーなどの機械技術を中心に機械制御技術、情報技術などを学び、生産管理部門に精通し、自ら困難にチャレンジでき、技術の進歩に対応できる21世紀を担う高度実践技術者を育成します。

カリキュラムの特色

科学、技能、技術を三本柱に生産システム系共通科目と機械設計、精密加工、機械制御、生産情報を主要専門科目とした体系的なカリキュラムを構成しています。応用課程カリキュラムの最大の特徴は1年次においては標準課題実習、2年次においては開発課題実習となります。各自の専門性の追究、プロジェクト方式によるリーダー養成、問題解決法、企画力など実際の製品開発を体験することで、現場のリーダーとなりえる高度実践技術者の育成を行っています。



目指せる資格・主な就職先

【目指せる資格】

国家公務員総合職・一般職

【技能検定】

修了後は以下の5職種が
学科試験免除となります。

(ただし、1級は2年以上の実務経験が必要)

- 機械加工
- 仕上げ
- 切削工具研削
- 機械検査
- 機械・プラント製図

【目指せる職種】

機械加工技術者、機械設計技術者、機械保全技術者、
機械検査技術者、機械組立技術者

【主な就職先】

トヨタ自動車(株)、ダイキン工業(株)、(株)ムロコーポレーション、レオン自動車(株)、
ジャパンエレベーターサービスホールディングス(株)、
富士フィルムヘルスケアマニュファクチャリング(株)、(株)オートテックジャパン、
(株)ガイドー、(株)BREXA Technology、(株)日本デキシー、東洋製罐(株)、
大森機械工業(株)、本州製缶(株)、滝沢ハム(株)、ミヤコ自動車工業(株)、フジテック(株)、
(株)日立パワーソリューションズ、(株)がまかつ、浅間技研工業(株)、
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

主な実習

精密加工応用実習

機械図面の作成から精密加工、組立・調整までの作業を通してものづくりができる加工技術の具体的な活用方法を習得します。

超精密加工実習

ナノメートルの加工精度を達成するためには様々な環境条件(温度・湿度・振動・クリーン度)を整えることが必要になることを理解した上で、各種加工原理に基づいた高精度加工・微細加工実習を行います。

CAD/CAM応用実習

3次元CAD/CAMシステムによる3次元モデリング技術および3次元加工データの作成、高速マシニングセンタによる高速加工技術を習得します。

センシング応用実習

自動化機器、自動化ラインに用いられるセンサの特性、活用技術を習得します。

自動化機器応用実習

PLC(プログラマブル・コントローラ)を利用したアクチュエータやセンサ等の制御手法とタッチパネル活用技術について学び、機械を自動化するための制御技術について習得します。

生産自動化システム実習

組立の生産自動化システムを構成する産業用ロボット、搬送機器、視覚認識装置、各種センサなどの取扱法、操作法ならびにプログラム法、自動化機器を構成するACサーボモータ、ステッピングモータの制御技法、自動化システムの通信ネットワーク技法、PLCのSFC言語によるプログラム技法を習得します。

こんな人材を 育てます!

- 現場のリーダーたる生産技術者
- 自らも試作できる製品開発技術者
- 創造力豊かな設計・開発技術者
(機械系、自動化技術系)
- 先端加工技術者
- 創造力豊かな未来の卓越
技能者



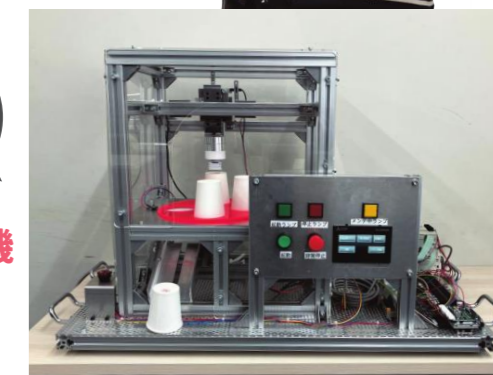
▲CAD/CAM応用実習



▼超精密加工実習

標準課題 実習例

自動押印機 の設計・ 製作



投入された Copp に検査印を1カ所印字し自動排出させる「自動押印装置」をテーマとしています。グループごとに独自の製品開発を行い、課題の設計・製作を通して精密加工技術、自動化技術、組立調整技術を習得することを目標としています。また、グループ活動による製品開発の経緯から、生産現場のリーダーに必要な技術・技能や能力を育成します。

先輩からのメッセージ

憧れから目標へ

私は普通科高校の出身で、入学当初は機械の名前も扱い方も分からず、授業についていけない大きな不安を抱えていました。しかし、先生方が親身に寄り添い、丁寧に指導してくださったおかげで、一歩ずつ着実に知識を深めることができました。関東能開大の最大の魅力は、先生と学生の距離が近く、些細なことでも質問しやすい環境にあることです。技能検定(旋盤2級)の受験には夜遅くまで熱心なご指導をいただいた結果、無事に合格を勝ち取ることができました。そんな先生方の姿に憧れ、私も「職業訓練指導員(テクノインストラクター)」を目指したいと思うようになりました。現在は「標準課題実習」に取り組み、企画から製作までをグループで行うことで、より高度な技術とチームワークを磨いています。この充実した環境で、皆さんと一緒に学んでみませんか。



千葉県立沼南高柳高等学校出身 宇佐見 磨広

学びを生かせる大学校

私は当初、機械系の分野にしか興味がありませんでしたが、本校のカリキュラムを通じて電気や情報の分野に触れ、プログラミングの面白さに目覚めました。現在は「生産ロボットシステムコース」にて、産業用ロボットのライン構築に注力しています。実習を重ねる中で痛感するのは、機械・電気・情報の知識が不可欠であるということです。バラバラだった知識が「線」でつながり、一つのシステムとして動き出す瞬間に、本校の「学びを実践に活かせる環境」の真価を実感します。本校に、 unnecessary な学びなど一つもありません。自分の枠を飛び越え、多様な知識を吸収することで、皆さんの可能性は無限に広がります。



栃木県立真岡工業高等学校出身 坂田 樹知



生産システム
技術系
応用課程

生産電気システム技術科

さまざまな技術との融合を的確に捉える能力を育成する。



自然エネルギー利用技術、電動力応用技術、工場自動化技術の能力を養い、電気電子回路の設計製作を基本として、企画開発能力や生産管理能力及びプロジェクト推進能力を付加して、省エネルギー化や環境を考慮したシステムや製品の企画・開発から生産工程の改良・改善・運用・管理等に対応できる高度なテクニシャンエンジニアを育成します。



カリキュラムの特色

- 自然エネルギー利用技術、電動力応用技術、工場自動化技術を融合したカリキュラム
- ものづくりの現場を想定したカリキュラムで、各人がグループの中で専門性を発揮し、共通の課題に取り組むワーキンググループ学習

目指せる資格・主な就職先

- 【目指せる資格】**
第三種電気主任技術者 エネルギー管理士
電気工事施工管理技士
- 【技能検定】**
技能照査合格者は以下の職種が学科試験免除となります。
(※ただし、1級は2年以上の実務経験が必要)
- 電気機器組立て1級、2級
 - 電子機器組立て1級、2級
 - シーケンス制御(シーケンス制御作業)1級、2級
 - 電気製図1級、2級

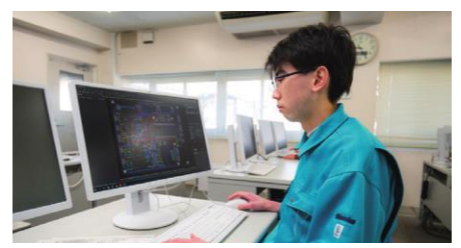
- 【目指せる職種】**
制御システム設計技術者、生産技術職、フィールドエンジニア、電気設備施工管理者、電気設備保守・管理技術者、組込みソフトウェア技術者、電子回路設計技術者、研究開発職
- 【主な就職先】**
ENEOS(株)、JFEスチール(株)、日鉄テックスエンジ(株)、(株)日立産機システム、(株)小松製作所、(株)東光高岳、レオン自動機(株)、東京電力パワーグリッド(株)、(株)日立パワーソリューションズ、(株)きんでん、戸田建設(株)、日本電設工業(株)、三菱電機システムサービス(株)、(株)IHI物流産業システム、(株)関東電気保安協会、(株)クラレ、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

主な実習

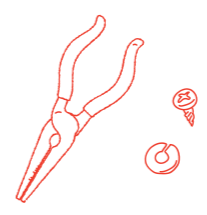
- パワーエレクトロニクス実習**
電力素子の駆動実験を通じて、電力素子の基本特性を学びます。インバータやパワーコンディショナの回路設計に役立ちます。
- CAD/CAM応用実習**
専用CADによるプリント基板の設計技術を習得します。基板加工機でプリント基板を製作し、設計した基板を実験・評価します。あらゆる電子回路の基板設計に役立ちます。
- 自動化システム応用実習**
自動化機器の制御システム(PLCプログラム)を設計・製作・評価する実習です。製造業における生産ラインの構築に役立ちます。
- 電動力応用機器実習**
実習用の車両に搭載するモータの基本特性を測定・理解し、電動車両走行時の挙動をシミュレーションするためのモデルを構築する実習です。制御システム設計に役立ちます。

こんな人材を育てます!

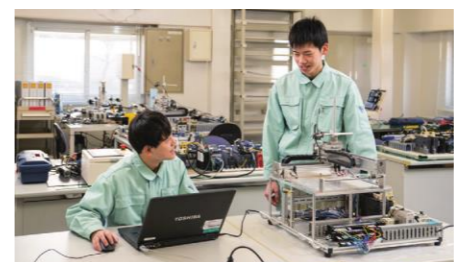
産業界で必要とされる生産現場等のリーダーとしての素養をもった電気技術者を育てます。



▲CAD/CAM応用実習

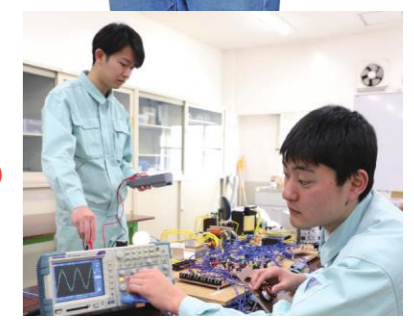


▼自動化システム応用実習



標準課題実習例

パワーコンディショナの設計・製作 (発電電力制御システム設計製作課題実習)



太陽電池パネルが建物の屋根などに設置されているのを当たり前のように見かけるようになりました。太陽電池が発電するのは直流ですが、家庭で使用されている電力は交流です。そのため直流を交流に変換しなければ、せっかく発電した電力を家電に供給することも電力会社に売ることができません。この変換を行うのがパワーコンディショナと呼ばれる装置です。装置の設計・製作を通して回路の設計・製作技術、電力の変換技術、マイコンのプログラミング技術など電気系エンジニアとしての実践的なスキルを習得します。また、ものづくりに数名のグループで取り組むことで、自ら課題を発見し解決に導く能力やコミュニケーション力など、エンジニアとして必要なスキルを身につけます。

先輩からのメッセージ

自分を成長させてくれる

応用課程は自分を成長させてくれる場だと思っています。生産電気システム技術科では主に制御技術を学びます。1年前半で基礎知識を、後半で実施される標準課題で制御の基礎を学び、2年で行われる開発課題でそれらを活かしてものづくりを行います。製作過程では思うようにいかないことが大半ですが近くには頼れる仲間や熱心に指導してくださる先生方がいます。手を動かし、試行錯誤を繰り返して、他者と意見を交わしていくことで知識が確かな技術に変わっていくを実感できます。座学、知識で終わらない、他では得られないものが多く詰まった2年間で日本のものづくりを支えるエンジニアを目指しませんか？



栃木県立足利工業高等学校出身 齋藤 優花

社会で役立つ能力が身につく

専門的な知識や技術はもちろん、グループ活動を通して社会で役立つ能力が身につくことが、応用課程最大の魅力だと思います。応用課程はグループ活動が多く、メンバーそれぞれに役割が与えられ、実践に近い形で実習に取り組むので、リーダーシップやコミュニケーション力、フォローシップ力など、社会に必要な能力を身につけることができます。実習では、新しいものを一から設計・製作し、評価までを学生主体で行うので、ものづくりの大変さや楽しさを学ぶことができます。上手いかず苦労することがありますが、何が原因か、どう改善するかを考えながらデバッグを行い、問題が解決し動作した時には、苦労を共にした仲間と大きな達成感を得られると思います。



栃木県立佐野松桜高等学校出身 岡田 侑真



生産システム
技術系

応用課程

生産電子情報システム技術科

電子技術と情報通信技術を融合した高度な実践技術者を育成します。

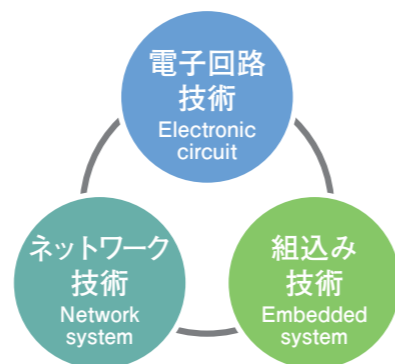


DX社会の発展に向けて、情報通信ネットワーク、電子回路技術、マイコン技術、システム設計等の科目を習得し、組み込み関連技術のニーズに対応できる生産現場のリーダーをめざす実践技術者を育成します。

カリキュラムの特色

電子回路技術、組み込み技術、ネットワーク技術を融合したカリキュラムです。

ワーキンググループ学習による、ものづくり現場を意識した課題学習に取り組みます。



目指せる資格・主な就職先

【目指せる資格】

基本情報技術者 応用情報技術者 組み込み技術者
組み込みソフトウェア技術者 工事担任者

【技能検定】

修了後は以下の職種が学科試験免除となります。
(ただし、1級は2年以上の実務経験が必要)

- 電子機器組立て 1級、2級
- 電子回路接続 1級、2級

【目指せる職種】

組み込みシステム開発技術者、システムエンジニア、
ネットワークエンジニア、電子回路設計技術者、
カスタムエンジニア、プログラマー

【主な就職先など】(50音順)

アイフォーコム(株)、(株)アドテックプラズマテクノロジー、アルテンジャパン(株)、
NTT東日本グループ、エストータルサポート(株)、ENEOS(株)、ギガフォトン(株)、
キャロルシステム(株)、高エネルギー加速器研究機構、サイエンスパーク(株)、
サントリーホールディングス(株)、JR東日本グループ、新エフアイコム(株)、(株)星光社、
(株)ティ・アイ・シー、(株)テクノプロ、東京鉄鋼(株)、東芝情報システム(株)、(株)東北パイオニア、
(株)栃木ニコン、(株)トップエンジニアリング、トヨタ自動車(株)、ニデック(株)、日鉄テックスエンジニア(株)、
日立Astemo(株)、(株)日立産業制御ソリューションズ、(株)日立社会情報サービス、
(株)日立情報通信エンジニアリング、(株)日立パワーソリューションズ、(株)日立プラントメカニクス、
ホーチキ(株)、(株)ミキエンジニアリング、明和コンピュータシステム(株)、(株)両毛システムズ、
(株)レオン自動車

【進学】

北陸先端科学技術大学院大学、山梨大学大学院

主な実習

組み込み技術

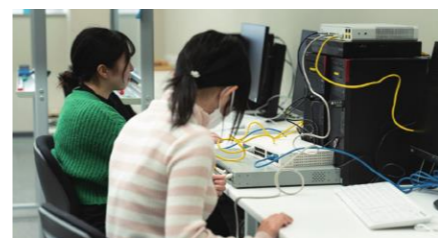
- 組み込みデバイス設計実習
HDLによるデジタル回路設計技法を習得し、FPGAを用いたデバイス設計を行います。
- 組み込みシステム構築実習
組み込みOSを活用し、ネットワークに対応した組み込み機器用ソフトウェアの構築を行います。

電子回路技術

- 実装設計製作実習
電子装置で使用される電子回路基板の設計製作技術や実装技術を習得します。
- 電子回路設計製作応用実習
アナログ回路とデジタル回路が混在する回路の設計製作技術を習得します。

ネットワーク技術

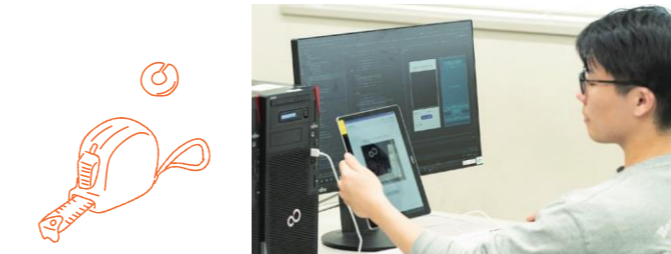
- 通信プロトコル実装実習
プロトコルスタックを利用して組み込み機器のプロトコル実装設計について習得します。
- セキュアシステム構築実習
ネットワークシステム構築および運用管理を通して、セキュアなシステム構築技術を習得します。



▲セキュアシステム構築実習



▼組み込みシステム構築実習



▲セキュアシステム構築実習

標準課題 実習例

多元ビュー カメラシステム・ 環境管理 システムの構築



電子・情報・通信ネットワーク分野の技術を深め、ワーキンググループ学習によるものづくり現場を想定した課題に取り組みます。組み込み技術、ネットワーク技術、画像処理技術を活用したネットワークカメラシステムの構築課題や無線通信機能とセキュアなネットワーク機能を実装したデータ計測・収集システムの構築課題を通して、電子通信機器などの開発に関する総合的な技術を習得します。

先輩からのメッセージ

主体的な開発実習と技術者としての探究心

応用課程では専門課程よりもさらに実習の割合が増え、自分のグループで決めたテーマに沿った開発を行っていきます。グループワークの段取りを実践的に学ぶことができるのは就活にも活かしやすい大きなメリットです。加えて、テーマや実装方法を主体的に検討・決定し制作していくのは単に課題をこなすよりも楽しく、確かな達成感を得ることが出来ます。卒業後はさらに研究を深めたいと思い、先輩に相談に乗ってもらいながら外部の大学院大学への進学を決めました。技術を好きな人、技術を好きになりたい人に開発への進学をお勧めしたいです。



埼玉県立熊谷高等学校出身 高橋 朝陽

楽しいものづくり

応用課程では、技術・技能を習得するだけでなく、多くのグループワークにより、ものづくり現場を意識した課題に取り組むことができます。特に、ロボットコースと開発課題は、機械・電気・電子情報の3科で行う授業となっており、専門的な分野についての技術・技能を習得するだけでなく、コミュニケーションの大切さを学ぶことができます。私は、ロボットコースではPLCとデータベースの連携、開発課題では生産管理システムの構築を担当しました。その他にも、機械学習を用いた画像処理やマイコンを使った製作など電子情報に関する様々な技術について触れることができます。グループで課題を進めることの難しさを多々感じますが、課題を達成したときは大きな喜びを感じることができると思います。



栃木県立宇都宮白楊高等学校出身 伊東 夏樹



居住・建築
システム技術系

応用課程

建築施工システム技術科

施工管理を担当できる高度な実践技術者を育成する。



建築施工システム技術科は木造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造等の代表的な建築施工に関する技術・技能や施工管理能力を養うことにより、施工計画やその計画に則した現場での施工管理を担当できる高度な実践技術者の育成を教育訓練目的としています。

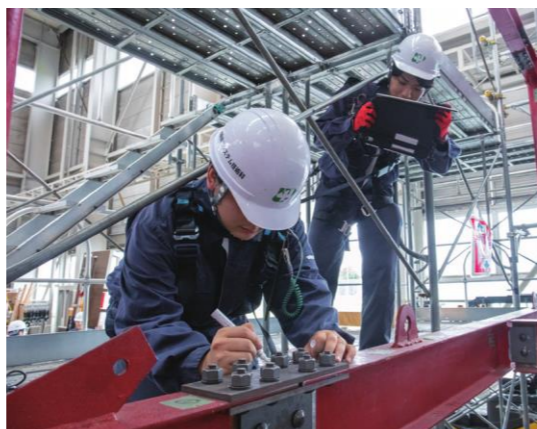
カリキュラムの特色

～1年次から2年次にかけて～

応用課程の教育訓練システムの特徴である、(1)実学融合方式、(2)課題学習方式、(3)ワーキンググループ方式を採用したカリキュラムを編成しています。専門科目の他に、標準課題として、木造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造について、設計図書の理解から施工図・施工計画の作成、施工管理までを習得します。

～卒業に向けて～

2年次には応用課程の集大成として、開発課題(総合施工・施工管理課題実習)に取り組みます。建築生産の現場が直面している、合理化・省力化・低コスト化・高品質化、あるいは改善提案などについて、問題を把握し解決策を探ってゆきます。



【目指せる資格】

- 1・2級建築士 ■1・2級建築施工管理技士(卒業後)
- インテリアコーディネーター
- 福祉住環境コーディネーター
- 建築積算士
- 建築積算士補

【目指せる職種】

施工管理技術者、生産設計技術者、
構造設計技術者、意匠設計技術者、
積算技術者、測量技術者、
住宅診断技術者、
職業訓練指導員 など

目指せる資格・主な就職先

【主な就職先】(50音順)

(株)アイダ設計、(株)浅沼組、(株)池下設計、(株)石島建設、(株)板橋組、(株)奥村組、
工藤建設(株)、(株)クロスプランニング、古久根建設(株)、埼玉建興(株)、柴田建設(株)、
住友林業(株)、住友林業ホームエンジニアリング(株)、生和コーポレーション(株)、
積水ハウス建設関東(株)、(株)船場、第一工業(株)、大成建設(株)、大和ハウス工業(株)、
大和リース(株)、高松建設(株)、(株)竹中工務店、坪井工業(株)、東鉄工業(株)、
栃木セキスイハイム(株)、飛鳥建設(株)、西松建設(株)、日本住宅(株)、(株)日本ハウスHD、
(株)福田組、(株)フジタ、三ツ和総合建設業協同組合、(株)むぎくら、
(株)山辺構造設計事務所、ユーディーアイ確認検査(株)、
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

主な実習

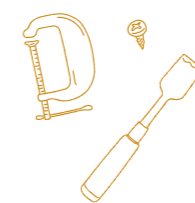
- 施工図書実習 I～III** 鉄筋コンクリート造の施工に必要な、あらゆる生産設計図書の読解から作図方法及びBIMを活用した作図方法を習得します。
- 基礎構造物設計実習** 土の力学や地盤の支持力の算定方法を学び、建築基礎構造物の設計方法を習得します。
- 山留め・構台施工管理実習** 水平切梁工法及びアースアンカー工法の施工方法及び構造計算方法を習得すると共に、その施工管理法を習得します。
- 施工実験** 木造・RC造などの試験体の実験を通じて、これらの性能設計・把握技術を学びます。
- 鉄筋コンクリート構造施工・施工管理課題実習** 鉄筋コンクリート造建築物の基本計画から施工計画・施工及び施工管理を実施することで建築技術者としての管理技術を習得します。
- 鋼構造施工・施工管理課題実習** 鉄骨造建築物の基本計画から施工計画・施工及び施工管理を実施することで建築技術者としての管理技術を習得します。
- 木質構造施工管理課題実習** 木造住宅の基本計画から施工計画・施工及び施工管理を実施することで建築技術者としての管理技術を習得します。
- 総合施工・施工管理課題実習(開発課題)** 各課題実習及び企業実習において得られた施工及び施工管理上の課題に対して、創造的かつ実践的な解決手法を習得します。

こんな人材を 育てます!

施工管理を担当できる
高度な実践技術者
それは、応用力、創造的能力、
問題解決能力、管理能力を
有する技術者です。



▲木質構造
施工管理課題実習



▼施工実験



開発課題 実習例

レシプロカル 構造による 屋根の制作 (2024年度)



レシプロカル構造と呼ばれる部材同士が互いに支え合い立体的に釣り合いを保つ構造を屋根に用いた休憩所の制作に取り組みました。立体的で複雑な構造を3次元 CAD によりデザインし部材の取り合いを確認しながら設計を行い、また、複雑に組み立てられる部材の組立順序、施工中部材の支え方など入念に計画を行い施工しました。この制作を通して進捗や安全などの管理方法を学ぶとともに施工状況を想像する、工夫するなどの力を身に付けることが出来ました。

先輩からのメッセージ

充実した実習とカリキュラム

応用課程では開発課題として、木造、RC造、S造の施工を行います。その計画から竣工までを学生が主体で行うので、建物の施工・施工管理について深く学ぶことができます。一つの目標に向かって仲間と協力し合い実習を進めていくことで、自己の成長につながるのももちろん、実習を通して絆を深めた仲間たちと、楽しく充実した学生生活を送ることが出来ます。二級建築士などの資格取得への手厚いサポートや、設備の整った実習環境で幅広い実習が行えるため、将来に向けての技能・技術も磨くことができます。実際に体を動かして経験することでしか得られないことも多々あるので、実習が多い本校のカリキュラムは非常にいい経験になると思います。



船橋市立船橋高等学校出身 間野 雄太

将来に繋がる技術と経験

応用課程では、実践的な授業や実習を通して建築に関する知識や技術をより深く身につけることができます。現場に近い環境で学ぶことで、主体的に考えて行動する力や、協力して作業を進める姿勢が自然と身につく、学び一つひとつが将来につながっていると感じます。授業の内容は二級建築士の試験範囲にも繋がっているので、その学びを活かして私は二級建築士の資格を取得することができました。また、分からないことがあれば先生方が丁寧にサポートしてくれるため、安心して学べる環境があります。応用課程での経験は、技術と資格を備えて将来に進むうえで大きな力となり、就職への自信にもつながります。



千葉県立千葉商業高等学校出身 井手 珠莉愛



生産システム
技術系

応用課程

生産ロボットシステムコース

ロボットシステムインテグレータや高度な実践技術者の養成を目指す。



カリキュラムイメージ

1 年次

生産機械システム技術科 学科 実技

生産電気システム技術科 学科 実技

生産電子情報システム技術科 学科 実技

【共通】

ロボット機器(学科)
ロボット機器実習(実習)

標準課題実習

生産機械システム技術科

生産電気システム技術科

生産電子情報システム技術科

ロボット専攻 (各科5名程度)

2 年次

開発課題実習 (3科合同)

通常コース

生産ロボットシステムコース (各科5名程度)

2020年度から応用課程に生産ロボットシステムコースが設置されています。

1年次には、3科の学生がロボット共通科目を受講するとともに、産業用ロボットと搬送ステーションを組み合わせ、機械、電気、電子情報の要素が連動し、生産ラインの構築、運用、保守、改善が学習できる標準課題実習を行います。

2年次には産業用ロボットを活用した開発課題実習を行います。

それぞれ、生産システム技術系の選択制コースとなり、各科5名程度が選択できます。

ロボット要素を含む 共通の標準カリキュラムの概要

(履修すると産業用ロボットに関する資格(特別教育修了)が得られます。)

【ロボット機器(学科)】

生産自動化システムの形態、システム構成要素であるNC工作機械や産業用ロボット、搬送機器システム、自動倉庫システム及び検査システム、最新の技術動向について学習します。

【ロボット機器実習(実習)】

産業用ロボットの基本操作や安全に関する知識とともに PLCによる制御方法を習得します。また、産業用ロボットの動作及び工場レイアウト等についてもシミュレーションソフトウェアを用いて学習します。

内定企業 八洲電機株式会社

ロボットコースでは産業用ロボットを用いたシステムを構築するので、専門課程では学べない産業用ロボットの制御に必要な実践的な知識や技術が習得できました。ロボットコースは他科と合同で課題に取り組むため、グループワークの難しさを早くから経験できました。授業も少人数で行われるため、先生との距離感も近く、気軽に質問ができたのも良かったと思います。会社の面接でも、ロボットコースで学んだ内容を積極的にアピールすると、面接官の受けがよく、内定に繋がったと思っています。就職先でロボットを使用する機会があれば大学で学んだ事を活かしたいと思います。

生産電気システム技術科
伊波 広大 (令和3年度卒)



■ 供給ステーション
(パラレルリンクロボット)



■ 外観判別ステーション
(双腕ロボット)



■ 機能検査ステーション
(垂直多関節ロボット)



■ 組立て仕分けステーション
(垂直多関節ロボット)

企業で活躍、
高い評価も受けています

修了生の声

学生時代に何を学び、それを社会でどう活かしているか、社会で活躍中の修了生にお話いただきました。

総合製作実習ではそこにしかない
貴重な体験をさせてもらいました!

株式会社バンダイナムコクラフト バリュークリエイション部金型チーム

篠原 有輝 さん

関東職業能力開発大学校 応用課程:生産機械システム技術科(令和3年度修了)

総合製作実習では「魔鏡」の復元を行いました。
魔鏡の復元に関しては、国内でも実際に行うことができる技能者は数少なく、非常に高度な技能を有する課題でした。この時に学んだ技能はもちろんのこと、考え方やグループメンバーとの接し方などの様々な苦労や経験が、今の仕事にしっかりと生きています。非常にいい経験ができたと感じています。



ものづくりを伝えるひとづくり

行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構新潟支部
ポリテクセンター新潟 機械系テクノインストラクター

木村 翔威 さん

関東職業能力開発大学校 応用課程:生産機械システム技術科(令和元年度修了)

専門課程である生産技術科と合わせて4年間、関東能開大で機械加工について学びました。
能開大では、ものづくりに関する幅広い知識を有する先生方と、学生一人ひとりが技能を習得するための十分な設備が整っています。能開大で学んだ、習得した技能を指導し伝えていく、「ものづくり」を伝える「ひとづくり」の技術が、職業訓練指導員の業務に大きく役立っています。

勉学もプライベートも充実した
学生時代でした!

埼玉建興株式会社 生産設計部

阿久津 有信 さん

関東職業能力開発大学校 応用課程:建築施工システム技術科(令和2年度修了)

科の授業では、実際に木造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造の施工管理実習を行い、実践的な技能・技術が身につきました。関東能開大に入校し、自分の強みを見つけられたことで、今の仕事に出会えることができました。また、学生時代は放課後に友人達と釣りをしたり、昼休みにはクラスメイトと一緒にサッカーをしたりと充実した日々を過ごしました。在学中に2級建築士を取得したことや開発課題で鉄骨造を建てたことは大きな自信となりました。



関東能開大への進学で
やりたい仕事が可能になりました!

有限会社ミツル工務店

藤平 貴大 さん

関東職業能力開発大学校 専門課程:建築科(平成29年度修了)

小さいころからものづくりに興味がありましたが、将来が明確にならず、高校は普通科へ進学しました。高校2年のとき家族からの勧めで関東能開大の建築科を知り、建築に興味を持ち始めました。そして無事に関東能開大の建築科(専門課程)に進学しました。入校の決め手は、さまざまな専門知識が学べ、実習時間が多く将来の選択肢を広げられると思ったからです。建築科では、建築士に必要な知識や大工技術を学び、最初はなんとなく受けていた実習が、担当指導員の熱心な指導により楽しく学べました。関東能開大に入校し、自分に合う分野を見つけられたことで今の仕事に出会えることが出来ました。



関東能開大で幅広い知識・
技術・技能が身につきました!

株式会社IH物流産業システム サービス部 土浦サービスセンター

釜屋 佳史 さん

関東職業能力開発大学校 応用課程:生産電気システム技術科(2018年度修了)

少人数制の実習科目が豊富で、教員・学生間での質疑応答により、自ら学ぶ習慣を身につけることが出来ました。専門課程では、電気・情報・機械などの幅広い知識を基礎的な部分から学び、グループ実習を通して知識・技術・技能を習得出来ました。応用課程では、専門課程で学んだ知識を応用した実習が多く、応用2年では科を越えた開発課題実習(卒業研究)があり、企画開発・製作・発表を通して実践技術者に必要な問題解決力・コミュニケーション能力を習得出来ました。



就職に強い関東能開大への 進学が将来の幅を広げてくれました!



日本ビルコン株式会社

関 秋仁 さん

関東職業能力開発大学校 応用課程:生産電気システム技術科(令和4年度修了)

高校では文系を専攻していましたが、小さいころからものづくりに興味があり、高校の進路指導の先生の勧めで、関東能開大の電気エネルギー制御科(専門課程)に進学しました。入学の決め手は何より、4年生の国立大学と比べ実験や実習時間が多く、将来の仕事と直結した専門知識や技術を多く学べる所です。生産電気システム技術科では電子回路技術や自動制御技術を学び、最初は苦手だった自動制御プログラムの授業も、応用課程で電動車両製作という実習を行い少人数でグループごとに分かれ、役割などを分担しながら集中して取り組んだことにより、今では得意分野となりました。関東能開大に入校し、自分の強みを見つけられたことで、今の仕事に出会えることができました。



身につけた実践的な技術力が 役に立った!

システム・プロダクト株式会社 技術部 システムインテグレータGr

荒 関 海斗 さん

関東職業能力開発大学校 専門課程:電子情報技術科(令和3年度修了)

ソフトウェア開発について学びたいと思い進学した学校でしたが、ハードウェアとソフトウェアの融合分野についても学ぶことができる学校だったため、結果的には現状の業務内容に一番役に立っています。他大学とは異なり1日の学科や実技の授業が朝から夕方までみっちりありましたので、普通科の私でも様々なものづくりへの適応技術を基礎から実践的な技術力まで身につけることができたと感じています。

勉強することがとても楽しかった!

株式会社ロジックデザイン システム開発部

稲 見 雄基 さん

関東職業能力開発大学校 専門課程:電子情報技術科(令和3年度修了)

私が能開大に入校して、受ける授業すべてが初めてのことばかりだったため、勉強することがとても楽しかったです。一番印象に残っている授業は「プログラム」です。中でも、「C言語」がとても印象に残っています。私が初めて学んだプログラム言語ということもありますが、授業中に出された課題に対して提出をした際、当時の担当の先生から「本当に初めて?センスあるよ」と言われたことがとても印象に残っているからです。また、授業でしっかり勉強できたプログラムの基礎や応用は、現在の仕事でも生かすことが出来ていると思います。



学外活動 技能五輪全国大会

関東職業能力開発大学校の学生は、学外活動にも積極的に取り組んでいます。

技能五輪全国大会は、青年技術者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会です。当校は、「電子機器組立て」職種、「工場電気設備」職種に栃木県代表として出場しており、学生選手第一位で全体でも銅賞受賞など、連続出場している10年間で華々しい成績を収めています。

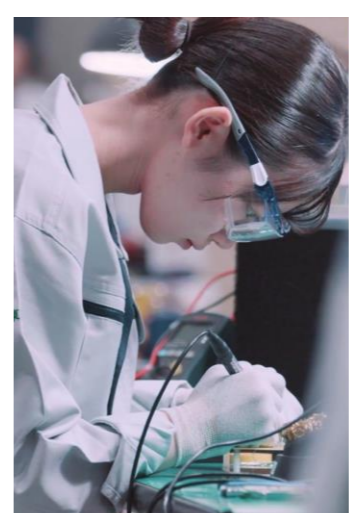
第61回(2023年) 学生初 **銅賞**
「電子機器組立て」職種

第63回(2025年)
「電子機器組立て」職種 「工場電気設備」職種
努力金賞 **努力銅賞** **技能証授与**



若年者ものづくり 競技大会

若年者ものづくり競技大会は、若年者(原則20歳以下の未就職者)を対象としたものづくり技能を競う全国大会です。当校は、「電子回路組立て」職種、「機械製図(CAD)」職種に出場しており、これまでに数多く入賞しています。



第16回大会 **金賞** **銅賞**
(2021年) (電子回路組立て) (機械製図(CAD))

第17回大会 **銅賞**
(2022年) (電子回路組立て・機械製図(CAD))

第18回大会 **銀賞** **敢闘賞**
(2023年) (電子回路組立て) (機械製図(CAD))

とちぎものづくり 選手権

栃木県では、ものづくりをはじめとする県内産業の中長期的な人材を育成・確保していくため、「とちぎものづくりフェスティバル」が開催されています。当校は、2024年度に「旋盤」職種で金賞・銀賞を受賞しており、過去にも多数入賞しています。



旋盤職種
2022年 **銅賞** 2019年 **銀賞**

2024年
一般クラス **金賞** **銀賞**
基礎クラス **銀賞**

2025年
一般クラス **銅賞**

キャリア支援

職業を中心にした人生を
より良いものにする
サポート活動

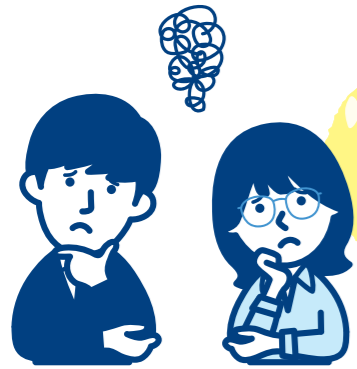


関東能開大に寄せられる
企業の期待(求人数)

豊富な求人が就活を支援します!

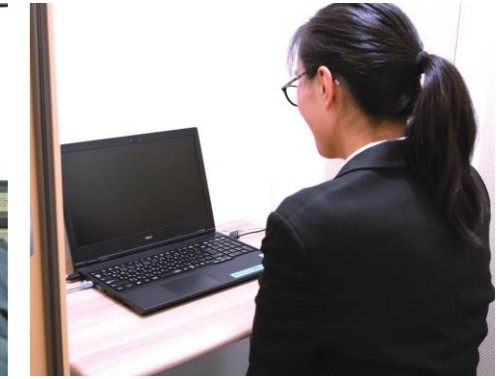
令和7年度

445社 2,583人分の求人数
24.6人分 / 1人当たり
4.2社 / 1人当たり



123 幸せなキャリアデザイン、 そして納得の就職を実現させる3本の柱

The three pillars of happy career design and satisfying employment.



01 学校専属キャリアコンサルタントや学生一人ひとりを良く知っている担当教員の就職指導

02 実践的就職スキルを体系的に身につけるための外部講師による授業

03 近年の就職活動に必要な設備の充実

就職活動のプロであるキャリアコンサルタントや、毎日接する担任の先生、科別就職担当の先生が、学生一人ひとりの個性に合わせて指導してくれます。

正規の授業として、就職にむけての幅広い内容を習得できる! 専門課程:「キャリア形成概論」、応用課程:「職業能力開発体系論」を開講しています。

近年の就職活動に必須となる「オンライン設備」について、ノートパソコンやポケットWi-Fiの貸出、無線Wi-Fi環境やWEB就活ルームを整備しています。

就職支援スケジュール

| | 学年 | 1年生 | | | | | | | | | | 2年生 | | | | | | | | | | |
|-----------|------------------|---------------------|---|------------|---------|----|------------|-----|-----|------------|-------|---------------|---------------------------------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | ~3月 | 4月 |
| 就職支援プログラム | 人生での働く事・就活方法を知る→ | 就職相談 | | | | | | | | | | ・キャリアコンサルティング | | | | | | | | | | |
| | 企業を知る(説明・見学・体験)→ | オープンカンパニー・インターンシップ等 | | | | | | | | | | ・職場見学・会社説明会等 | | | | | | | | | | |
| | 採用企業・条件を知る→ | 求人票受付 → 掲示(3月から) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 学生に合った良い求人を集める→ | 職員の企業訪問 | | | | | | | | | | ・良質な求人を開拓 | | | | | | | | | | |
| | 筆記試験対策→ | ★全員面談 | | ★適性検査模擬試験1 | | | ★適性検査模擬試験2 | | | ★適性検査模擬試験3 | | | | | | | | | | | | |
| | 面接対策→ | ★適性検査対策講座 | | | ★個人面接指導 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 学生が選んだ企業に接する→ | ★合同企業 | | | | | | | | | | 研究会(60社) | | | | | | | | | | |
| 学生の動向 | 進学 | ★進学希望調査 | | | | | | | | | | ★応用課程推薦入試 | | | | | | | | | | |
| | 進学に向けた行事 | (専門課程) | | | | | | | | | | ★応用課程一般入試 | | | | | | | | | | |
| | 就職 | 仕事力を身に着ける | 職業訓練を受講する | | | | | | | | | | 職業訓練を受講する | | | | | | | | | |
| | | 自分に合った企業を探す | 自己分析・業界研究・企業研究 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 採用試験対策 | | | | | | | | | | | 履歴書・ES(エントリーシート)・適性検査(SPI等)・筆記試験・面接対策 | | | | | | | | | |
| | | 企業/職業を理解し応募を検討する | 近年、企業の採用日程は、早期化の傾向にありますので、個々の企業の日程は、事前に確認が必要です。 | | | | | | | | | | 合同会社説明会・個別会社説明会 | | | | | | | | | |
| 選考試験に臨む | | | | | | | | | | | 面接・選考 | | | | | | | | | | ★内定 | ★入社 |
| キャリア教育 | 専門課程 | 職業社会論 | | | | | | | | | | キャリア形成概論 | | | | | | | | | | |
| | 応用課程 | 職業能力開発体系論 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

キャンパス案内 Campus Map



図書室
約20,000冊を蔵書。専門書から就職関連の書物までカバーしています。



進路指導室
キャリアコンサルタントの先生が就職の不安、悩みを親身になって聞いてくれて、的確なアドバイスがもらえます。



学生ホール
学生食堂や自動販売機などがあり、昼食時や休み時間などに利用できます。



学食メニュー
安くて美味しいバランスのとれたメニューが日替わりで楽しめます。



スクールバス
小山駅と学生寮からスクールバスを運行しています。



体育館
体育の授業はもちろん、球技大会やサークル活動にも活用され、学生同士の交流を深める場となっています。



玄関(本館ロビー)



各実習場や図書室、食堂などの充実した設備が、日々の学びとキャンパスライフを支えます!



青葉寮
自宅からの通学が難しい学生のために、大学の近隣に青葉寮を整備しています。
→寮費などの詳細は40ページへ。



Q&A よくある質問



Q

大学校とはどのような学校ですか？

A

当校は、職業能力開発促進法に基づき厚生労働省が所管し独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が運営する学校なので「大学」とは言わず「大学校」といいます。

Q

能開大を修了すると、学位は取得できますか？

A

文部科学省が所管する大学とは異なるため学位は授与されませんが、国家公務員試験では、専門課程で短大卒、応用課程で大学卒と同じ扱いになっています。地方公務員や民間企業の求人も基本的には同等の採用条件となっています。

Q

普通科出身でも授業についていけますか？

A

当校の60%程度は普通科等の出身の学生で、文系の学生もいます。基礎からしっかり学ぶことのできるカリキュラムを組んでいますので、普通科出身でも大丈夫です。

Q

専門課程と応用課程の違いを教えてください。

A

専門課程は基礎的な技能・技術から高度な技能・技術までを体系的に習得する2年間の教育訓練課程です。応用課程はさらに高度な技能・技術や企画・開発などを習得する2年間の教育訓練課程です。

Q

寮には希望者全員が入れますか？

A

自宅から通学が困難な学生を入寮対象としています。なお、希望者が多い場合は入寮選考により決定します。

Q

学校を見学することはできますか？

A

学校見学は随時行いますので、学務課まで事前にご連絡ください。また、オープンキャンパスを実施しています。学校見学だけでなく授業を体験することもできますので、ぜひご参加ください。

学費、諸制度案内

■学生募集要項

| | |
|------------|---|
| 募集定員【専門課程】 | ●生産技術科 25名 ●電気エネルギー制御科 20名 ●電子情報技術科 25名 ●建築科 20名 |
| 応募資格 | 高等学校を卒業した方(卒業見込みの方を含む)または、これと同等以上の学力を有すると認められる方を対象とします。 |
| 募集定員【応用課程】 | ●生産機械システム技術科 25名 ●生産電気システム技術科 20名 ●生産電子情報システム技術科 30名 ●建築施工システム技術科 25名 |
| 応募資格 | 専門課程を卒業した方(卒業見込みの方を含む)または、実務経験その他により、これと同等以上の技能およびこれに関する知識を有すると認められる方を対象とします。なお、社会人のための特別枠を用意しています。 |

■就学費用

| | |
|-------------|---|
| 受験料 | 18,000円(現行) |
| 授業料 | 390,000円/年間(現行) ※納入方法は前期分、後期分の2分割となります。 半期分/195,000円 |
| 入校料 | 【専門課程】169,200円(現行) 【応用課程】112,800円(現行) |
| 授業料・入校料減免制度 | 学業成績優秀者で経済的理由により授業料等の納付が困難である学生が、減免される制度です。 |
| 技能者育成資金金融制度 | 融資上限額/自宅通学者(年額)600,000円(現行) /自宅外通学者(年額)690,000円(現行) |

■学生寮 通学が難しい学生のために、140室の個室が利用できる青葉寮を整備しています。(男女入寮可)

| | |
|-----|--------------------|
| 部屋代 | 4,700円(現行)/月額 |
| 維持費 | 16,300円(現行)/月額 |
| 食費 | 1,000円程度(現行)(1日3食) |

入校に関するお問い合わせは、関東職業能力開発大学校・学務課まで TEL.0285-31-1722 FAX.0285-27-0240

関東職業能力開発大学校

OPEN CAMPUS 2026

全6回

第1回
6.14 (日)

全科コース
各科体験コース

第2回
7.5 (日)

全科コース
各科体験コース

第3回
8.1 (土)

全科コース
各科体験コース

第4回
8.2 (日)

各科体験コース

第5回
8.23 (日)

各科体験コース

第6回
9.27 (日)

各科体験コース

午前の部 (第1回~第3回実施)

全科コース

- 9:30~10:00 **1** 受付
- 10:00~10:30 **2** 開会・概要説明
- 10:35~12:30 **3** 各科見学・説明
- 12:30~13:30 **4** 個別相談・学食体験
- 希望者のみ



午後の部 (第1回~第6回実施)

各科体験コース

※各科体験コースを希望した全科コースの参加者は、13:30 から合流

- 11:45~13:00 **1** 受付・学食体験
- 13:00~13:30 **2** 開会・概要説明
- 13:35~15:30 **3** 各科体験授業
- 15:40~ **4** 個別相談・寮説明
- 希望者のみ

<全科コースについて>

当校の4科(生産技術科、電気エネルギー制御科、電子情報技術科、建築科)の特徴が理解できるよう、各科の説明と施設見学を実施いたします。全科コースは第1回~第3回まで開催し、全科コース参加者が、同日に実施される午後の各科体験コースに申し込むことも可能です。詳細は、当校ホームページをご確認ください。

ACCESS

JR東北新幹線・宇都宮線・水戸線・両毛線
小山駅下車、駅東口より約6km

タクシー約15分

おーバス約20分

※当日は車での来校も可能です。



お申し込みは
こちらから!



令和9年度入校生 専門課程入校試験概要

関東職業能力開発大学校(本校)学務課
〒323-0813 栃木県小山市横倉612-1 TEL:0285-31-1722 FAX:0285-27-0240

| 設置科 | 生産技術科(25名)・電気エネルギー制御科(20名)・電子情報技術科(25名)・建築科(20名) | | | |
|--------|---|---|--|---|
| 入試種 | 公募推薦入試(学校推薦) | 自己推薦入試(12月) | 一般入試 | 自己推薦入試(3月) |
| 応募資格 | 令和9年3月に高等学校卒業見込みで本校を専願する者で、将来、産業界において実践技術者として活躍する意欲があり、人物、学業成績の優秀な者で学校長が推薦する者 ※成績基準は設けない | 高等学校卒業者(卒業見込み者を含む)またはこれと同等以上の学力を有すると認められる者で、志望学科について興味と学習意欲があり、将来、産業界において実践技術者として活躍する意欲がある者 | 高等学校卒業者(卒業見込み者を含む)またはこれと同等以上の学力を有すると認められる者 | 高等学校卒業者(卒業見込み者を含む)またはこれと同等以上の学力を有すると認められる者で、志望学科について興味と学習意欲があり、将来、産業界において実践技術者として活躍する意欲がある者 |
| 出願期間 | 〈A日程〉 R8.10.1(木)~R8.10.7(水) 〈B日程〉 R8.11.20(金)~R8.12.2(水) ※消印有効 | R8.11.20(金)~R8.12.2(水) ※消印有効 | R9.1.12(火)~R9.2.1(月) ※消印有効 | ※一般入試までの結果、定員に達していない科のみ募集 R9.2.18(木)~R9.2.25(木) ※消印有効 |
| 試験日 | 〈A日程〉R8.10.17(土) 〈B日程〉R8.12.12(土) | R8.12.12(土) | R9.2.10(水) | R9.3.3(水) |
| 選考内容 | 数学I・書類選考・面接 | 数学I・書類選考・面接 | 数学(数学I) 外国語(英語コミュニケーションI) ※現行学習指導要領による | 数学I・書類選考・面接 |
| 試験会場 | 本校(小山) | | 本校(小山)、茨城、千葉、埼玉 | 本校(小山) |
| 合格発表 | 〈A日程〉R8.10.29(木) 〈B日程〉R8.12.23(水) | R8.12.23(水) | R9.2.22(月) | R9.3.4(木) |
| 誓約書提出日 | 〈A日程〉 R8.11.2(月)~R8.11.24(火) 〈B日程〉 R8.12.25(金)~R9.1.15(金) ※消印有効 | R8.12.25(金)~R9.3.3(水) ※消印有効 | R9.2.24(水)~R9.3.3(水) ※消印有効 | R9.3.5(金)~R9.3.11(木) ※消印有効 |

Creating is so much fun!

つくるって、
こんなに楽しい!



ACCESS

— アクセス —



関東職業能力開発大学校

〒323-0813 栃木県小山市横倉612-1
TEL:0285-31-1722 (学務課) FAX:0285-27-0240

附属千葉職業能力開発短期大学校

〒260-0025 千葉県千葉市中央区間屋町2-25
TEL:043-242-4193 (学務援助課) FAX:043-248-5072

附属千葉職業能力開発短期大学校成田校

〒286-0045 千葉県成田市並木町221-20
TEL:0476-22-4351 (学務援助課) FAX:0476-22-4347

資料請求

TEL.0285-31-1722

<https://www3.jeed.go.jp/tochigi/college/>

